

事務事業名	もおか環境パートナーシップ会議運営事業		担当	市民生活部 環境課 環境保全係	
政策名	5	「環境づくり」～安全なまちアップ!～	施策名	4	自然環境の保護と地球温暖化対策の推進
成果指標	名称		単位	5 年度実績	
	ボランティア活動の参加者数		人	1093	
	環境学習会・出前講座への参加者数		人	618	
	自然ふれあい園大久保の保全管理されている面積		ha	3	
事業概要	平成17年2月に策定した「真岡市環境基本計画」にリーディングプロジェクトとして位置づけられ、「第2次真岡市環境基本計画」においては、市民・事業者・行政の協働による環境保全活動推進の主要な施策として示されている。 【主な活動】 1 自然ふれあい園大久保を市民の憩いの場所となるよう、企業や個人のボランティアの協働により保全管理している。 2 とちぎの元気な森づくり事業による里山の整備を行っている。 3 地球温暖化防止など環境を守ることの大切さを知るため、小学生親子を対象とした環境学習会を開催している。 4 ごみの不法投棄やレジ袋の削減など身近な環境問題を取り上げたエコレポーター活動を行っている。 5 市民への情報発信等のため、会報紙を発行している。				
5 年度 実績・成果・課題	・大久保部会のボランティア活動は、個人登録者と登録企業12団体により延べ1,093名の参加があった。環境学習会は、前年度の3社から5社に増加した。その5社との連携により、夏休み期間中と11月に小学生親子を対象として実施し、5回で131人の参加があった。 ・また、もおかエコの会と共同で環境出前講座を実施し、市内の小中学校の児童・生徒延べ11校487名の参加があり、環境学習の推進に繋げることができた。 ・自然ふれあい園大久保については、企業及び個人ボランティアとの協働により維持管理されており、自然環境の保全に繋がっている。 ・参加者のうち、個人登録者については高齢化が課題となっている。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・ボランティア参加者の高齢化に対応するため、高校生向けボランティア体験事業である「推しボラ」の参加者に対し、将来的にパートナーシップの活動に参加してもらえるよう、呼びかけを行っていく。				